

議案第1号

平成29年度事業報告書

学校法人成田会 理事長 成田守夫

平成30年5月30日提出

平成30年5月30日議決

1. 法人の概要

(1) 設置する学校 長野医療衛生専門学校・長野救命医療専門学校

(2) 設置する学科・修業年限・募集定員

長野医療衛生専門学校

学科	修業年限	募集定員
歯科衛生士学科	3年	1学年28名
言語聴覚士学科	4年	1学年30名
音楽療法士学科	3年	1学年15名

長野救命医療専門学校

学科	修業年限	募集定員
救急救命士学科	3年	1学年40名
柔道整復師学科	3年	1学年30名

(3) 学生数の状況(平成29年5月1日現在)

長野医療衛生専門学校

学科	学年別学生数					備考
	1	2	3	4	計	
歯科衛生士学科	18	26	22	/	66	平成9年度設置
言語聴覚士学科	15	15	22	9	61	平成13年度設置
音楽療法士学科	6	7	6	/	19	平成14年度設置
合計	39	48	50	9	146	

長野救命医療専門学校

学科	学年別学生数				備考
	1	2	3	計	
救急救命士学科	31	24	23	78	平成18年度設置
柔道整復師学科	10	9	12	31	平成18年度設置
合計	41	33	35	109	

(4) 卒業者の状況（平成30年3月31日現在）

長野医療衛生専門学校

学科	卒業者数	就職者数		進学者数	その他
		県内	県外		
歯科衛生士学科	22	20	2	0	0
言語聴覚士学科	8	6	0	0	2
音楽療法士学科	4	1	3	0	0

長野救命医療専門学校

学科	卒業者数	就職者数		進学者数	その他
		県内	県外		
救急救命士学科	23	19	2	2	
柔道整復師学科	11	9	2	(1) 勤労学生	

(5) 教職員の概要（人員は年間勤務者を1とし算出。平成29年5月1日現在）

職名等	人員	備考
理事	6	理事長（1） 校長（1）
監事	2	
評議員	13	
教員（常勤）	28	医療衛生 15.0 救命医療 13.0
教員（非常勤）	63	医療衛生 50.0 救命医療 13.0
事務職員	6	医療衛生 4.0 救命医療 2.0
計	118	

2. 事業の状況

(1) 法人関係

- ア 法人経営会議を常設し、法人経営に係る各種課題を検討した。
- イ 法人主催の職員研修会を年2回開催し、両校教職員の資質向上を図った。
- ウ 専門職大学設立準備室を設置し、専門職短期大学への移行に向けた準備を行った。
- エ 歯科衛生士学科校舎（1号館）の外壁及び内装の改修を実施した。

(2) 長野医療衛生専門学校関係

- ア 学校関係者評価委員会を開催して、28年度の教職員自己点検結果、学生アンケート結果及び学校関係者評価委員による再評価結果を反映した29年度における改善方策を提案した。
- イ 教育課程編成委員会を学科ごとに開催し、その提言に基づき授業の充実に努めている。
- ウ 歯科衛生士学科は、平成26年10月1日付で厚生労働大臣より「専門実践教育訓練講座」の指定を受け3年が経過したため申請を行い、再指定を受けた。
5月31日に実習室診療ユニット4台の交換が行われた。8月18日に県内歯科衛生士養成校4校合同で一日歯科衛生士体験を実施した。平成26年度より始まった職業体験事業で、今年度は4回目の開催。県内の中高生24人に対し、歯科衛生士の魅力を紹介した。
10月に1号館外壁塗装及びYSA看板の撤去が行われた。2月26日～3月27日の期間に1号館内装改修工事が行われた。
- エ 言語聴覚士学科は、11月20日、今年度第2回の卒後フォローアップ研修として、外部から講師を迎え研修会を行った。卒業生14名、在校生5名の参加があった。また、失語症、吃音の当事者を招いての校内実習を開催した。
4月より、「ことばの相談室」を開設準備に入り、試験的に運用を開始した。
9月1日の「言語聴覚の日」の啓蒙活動として、8月31日に上田駅周辺での街頭活動を行い、言語聴覚の仕事について周知を図った。
- オ 音楽療法士学科は、8月26日と2月10日に上田市交流文化芸術センター サントミュージゼ小ホールにて、音楽療法士学科の定期演奏会を開催した。学生は普段、4ヶ所の病院施設や特別支援学校で実習を重ねており、病気や障害に合わせて機能の維持改善、心身の障害の回復などに向けた音楽の使い方を学んでいる。定期演奏会は、その成果を発表する場と考えている。

(3) 長野救命医療専門学校関係

- ア 4月16日(日)の長野マラソンに、例年通り救急救命士学科の2、3年生43名と教員4名がランナーサポートとしてボランティア参加した。
- イ 5月16日(火)の学校法人経営会議において、大志寮の閉鎖方針が承認され、新規受け入れ停止を決定した。6月9日(金)、6月12日(月)、6月16日(金)の3回に渡り学生及び保護者説明会を開催して移転に関する理解を得た。7月9日(日)中村哲也事務長の指導によって、1・2年生7名の引越しを実施した。尚、3年生は病院実習の関係で今後対応することとしたが、3月末まで留まることになった。
- ウ 6月8日(木)・2月15日(木)教育課程編成委員会、6月15日(木)・3月1日(木)学校関係者評価委員会をそれぞれ開催し、授業参観を行い改善点について意見を頂いた。また、昨年度の教職員・学生アンケート並びに学校関係者評価委員の評価についての改善状況について説明し、意見を頂いた。
- エ 7月4日(火)に東御市で行われた全国専門学校バレーボール選手権大会北信越大会に本校バレーボール部(男女)が参加し、男子が優勝、女子が3位になり、

男子は8月7日～11日に大阪市で行われた全国大会に出場した。

オ 出張講座・講習会について次の通り実施した。

- ① 5月27日(土)、望月少年自然の家の依頼により教員を派遣し、野外活動における救急法を中心として指導に当たった。
- ② 7月13日(木)上田市塩田支会養護教諭部会の要請を受けて、本校においてアナフィラキシーを主とした研修会を開催し、その指導に当たった。
- ③ 8月28日(月)上田市立丸子中学校総合学習「ものづくり・キャリア教育体験講座」に教員を派遣し、救急救命士の特定行為について、生徒の体験を通して指導を行った。10月2日(月)に第2回が実施された。
- ④ 9月3日(日)東御市常田区の招請を受けて、防災訓練に教員・学生(補助員)を派遣し、心肺蘇生法とAED使用法を中心に指導した。

カ 校外実習を下記のとおり実施した。

- ① 6月5日(月)～6月30日(金)救急救命士学科3年生臨床実習(病院)
- ② 7月24日(月)～28日(金)救急救命士学科3年生救急自動車同乗実習
- ③ 8月28日(金)両学科1年生普通救命講習(東御消防署)

キ 6月17日(土)、18日(日)日本柔道整復師会北信越学術大会が長野市で開催され、柔道整復師学科学生・教員が参加し知見を広めた。

ク 9月1日(金)付、長野県柔道整復師会と「臨床実習に関する協定書」を締結した。柔道整復師学校養成施設指定規則の一部改正により、平成30年度から臨床実習が附属接骨院以外にも拡大させることに伴う措置である。

ケ 9月7日～11月16日の木曜日、長野県柔道整復師会東信地区会主催、本校後援、介護予防事業「転倒予防ひろば」が本校で開催された。

コ 9月30日(土)第12回信州病院前救急初療競技会(信州メディカルラリー)が大町市立大町総合病院で開催され、救急救命士学科2年生24名が参加した。

サ 10月22日(日)第8回軽井沢リゾートマラソンランナーサポートとして、救急救命士学科学生54名と教員3名がボランティア参加した。

シ 10月28日(土)東御市ふれあいフェスティバルに救急救命士学科2年生が協力参加。市民向けの心肺蘇生体験コーナーを開設した。

ス 11月26日(日)柔道整復師認定実技審査が本校にて行われ、柔道整復師学科12名が受験し全員が合格した。開校以来100%を維持。

セ 12月3日(日)東日本学生救急救命技術選手権大会が東京都の国士舘大学にて開催され、救急救命士学科3年生の選抜メンバーが参加した。

ソ 12月8日(金)救急救命研修会が佐久医療センターで開催され、救急救命士学科2年生が参加した。

タ 12月9日(土)長野市消防局主管事業「多数傷病者事故対応訓練」が長野駅を中心に実施され、救急救命士学科学生が協力参加した。

チ 12月26日(火)・27日(水)全国専門学校バレーボール選抜優勝大会が新潟県長岡市で開催され、本校バレーボール部が参加した。

ツ 1月30日(火)・31日(日)長野県消防学校訓練科研修が本校において開催され、本校学生と共に合同学習を実施した。